

日本共産党金沢市議員団

除雪計画について要望書を提出しました!

金沢市長 山野之義 様

2021年1月28日

金沢市道路除雪計画についての要望

金沢市議会議員 森尾嘉昭 広田美代 大桑初枝
玉野 道 熊野盛夫

本市は、2018年2月の記録的な大雪を受け、除雪計画を見直した。公共事業を請け負う建設業者に一時的な中止命令を出し、市内の除雪を優先させる態勢を整えた。また、第2～4次路線を第2次路線に統合し、第2次路線の出動基準を「積雪20cm以上」から「積雪15cm以上」に緩和し、より早期に幅広く作業できるようにした。除雪業者も2018年は、127業者であったが、造園や運輸業者に呼びかけた結果、今年度は165業者まで増え、重機、オペレーターも増えたとのこと。

去る1月7日(木)から、暴風雪、降雪があり、午後16時30分に大雪警報が発令された。金沢地方気象台の観測では、1月9日(土)に最深積雪56cmに達し、1月10日(日)には最深積雪65cmを観測し、積雪60cm以上という基準のもと、同日15時半に雪害対策本部を設置した。

市が行う除排雪については、最も早い地域では、第1次路線(概ね積雪10cm以上)は1月7日(木)から、第2次路線(概ね積雪15cm以上)は1月7日(木)から、第3次路線(概ね積雪60cm以上)は1月10日(日)から行われた。

しかし現状は、本市の道路延長(私道含む)のうち、およそ6割が融雪装置もなく、機械除雪も入らない、市民が自力で除排雪を行わなければならない。地域の高齢化、空き家化が進んでいる現状では、除雪が進まず、車が通り凸凹になってスタックする車が续出、ヘルパーやデイサービス、配食の車も往来できないなど、市民の命や生活に支障をきたした。子どもたちが通学する歩道などは手つかずで、点字ブロックも全く見えないところが多くあった。

たとえ、除雪ができたとしても、雪を捨てる場所がなく、溝や用水に捨てるしかなくて道路が冠水した事例もあった。

また、除排雪の委託業者は昼夜問わず業務にあたっていたが、1次路線であっても積雪が残る道路も見られるなど、地域からの指摘も相次いだ。

さらに、2018年度から創設された「金沢市地域除排雪活動費補助金」については、町会への周知不足、市道のみが対象のため、公営住宅の通路に適用できない、など課題が多く見られた。そして、業者に依頼しても出払っていて対応が遅れるという状況もあった。

以上の点から、下記を要望する。

記

○今回、道路除雪計画を見直し、除雪業者も増えたにもかかわらず、第1～3次路線の除雪が遅れたのはなぜか調査し、市民に結果を報告すること。

○公的な除雪範囲を抜本的に広げ、生活や医療・介護に支障をきたさないよう、市民の生活道路(歩道も含めて)を確保すること。

○上記の裏付けとして、この間縮小されてきた道路等管理事務所の技能職等の拡充や除排雪予算(今年度は2億円)を大幅に増やすこと。※前倒しの特別交付税は、3.5億円

○排雪場については、市民の身近な街区公園も利用できることを周知すること。

○雪害対策本部の設置基準が積雪60cm以上となっているが、大雪警報が出た時点など適切な判断で設置し対応すること。

○「金沢市地域除排雪活動費補助金」について

- ・町会等に対し、除雪路線図とあわせて周知を徹底すること。
- ・補助対象を、市道のみならず、市民の生活道路や公営住宅の通路などについても対象とすること。
- ・雪害対策本部設置期間が補助対象期間となっているが、積雪60cmはあくまで金沢地方気象台(西念)の露場観測であり、山間部などはすでに60cmを超える状況もあることから、地域の実情にあわせ、設置期間の前後も対象期間とすること。
- ・上限額30万円/年度では、範囲が広い町会では間に合わないことや排雪費用が見いだせないなど現状にあわないため、上限額を引き上げること。

以上



核兵器禁止条約が発効しました

核兵器の終わりの始まり!

1月22日核兵器禁止条約が発効しました。

本日23日北陸原水協学校がONLINEで行われています!私は昨年12月金沢市議会で取り上げました。



森尾 嘉昭



石川県原水協通信 メール版 2021/1/23 石川県原水協事務局

核兵器禁止条約 1月22日発効!

核兵器廃絶への“折り返し点”に!

核兵器禁止条約が発効した22日、新日本婦人の会が呼びかけたエムザ前・近江町市場前宣伝署名行動には、7団体・25人が参加し、県被災者友の会の西本多美子会長をはじめ、新婦人の会・反核医師の会・むぎわらぼうし・保険医協会・原水協などがリレートークし、その様子を北陸朝日TVをはじめマスコミ各社が取材・報道しました。署名は30筆寄せられました。

この日は、朝、野々市駅前で日本共産党野々市支部が横断幕を掲げて宣伝し、昼13時からは、民医連が呼びかけたいっせいでサイレント宣伝に応じて県内各地で街頭アピール活動が展開されました。城北病院近くの大通りには30人が繰り出している“大”宣伝がとどまれました。

「日本政府に批准を求めよう」と訴える西本多美子会長

「みよみよ通信」発行しました!

2020年度11月・12月編

金沢市議会議員 広田みよ

みよみよ通信

新装リニューアルで5周年をむかえます!

これまでの申し入れなどで実現しました!

後援者の数が増えました!

小中高校入試の情報がわかりました!

上下水道の整備の進捗がわかりました!

デジタル化は市民のために!

子育て支援の充実がわかりました!

女性への支援をもっと!

教育関係の充実を!

ガス・発電事業の進捗がわかりました!

ご質問やご要望 お気軽にご相談ください!

広田みよ

「みよみよ通信」最新号配布しております。
ご希望の方は、金沢市議員団までご連絡ください。

12月議会

生活保護の「権利と責任」を再確認!

パート・アルバイト制度に再考を!

女性への支援を!

教育関係の充実を!

ガス・発電事業の進捗を!

子育て支援の充実を!

デジタル化は市民のために!

ご質問やご要望 お気軽にご相談ください!



広田 みよ

困った時には金沢市議団にご相談ください!

いつまで続くかわからないこの生活、
新型コロナウイルス感染症の影響で「仕事がなくなった」、「お客さんが来ない」ということで、
収入が減って生活を維持するのが大変だという声が共産党に寄せられています。
相談の中で感じるのが、経済的な補償の実施です。

2月の委員会予定

- ・2/15(月)建設企業常任委員会 13時～ 森尾議員
- ・2/19(金)市民福祉常任委員会 10時～ 大桑議員
- ・2/25(木)総務常任委員会 10時～ 広田議員

委員会の傍聴は、開始時刻の10分前までに、6階議会事務局で受付を!



大桑 初枝

議会報告会、生活相談会に
呼んでください!

日本共産党金沢市議員団

金沢市広坂1-1-1 金沢市役所 7階

TEL 076-220-2407

FAX 076-260-6588

mail:jcp.kccd@spacelan.ne.jp

